

森 り よ う じ

森
が
動
く。



副議長

流山市議会議員

討議資料

ペーパーレス化は今や市役所や企業などでの組織でも取り組んでいると思います。市議会でも以前から取り組んでおり、促進策としてパソコンやタブレットの活用を図ってきました。近頃は国会でも小泉進次郎代議士がペーパーレス化を唱え出しました。これは大きな後押しになりそうです！

平成30年7-9月号 森りょうじ リポート。(92号)

～ 皆さんと一緒に、森も動く。～

■皆様へ…感謝の想い(在職10年表彰)

平成15年に初当選し、その後政治から離れる期間もありましたが、平成23・27年と連続で当選させていただきました。現在は3期目の最終年度を迎えています。

議員生活12年目を迎えた今定例会の初日に(全国市議会議長会より)『議員在職10年表彰』を頂きました。日頃から周囲の方には「政治・選挙は一人で出来ない」と伝えている者として、この度の受賞は皆様と共に頂いた表彰だと感じています。(公式ブログもご覧下さい！)

■ネーミングライツ(命名権)第2弾を実施へ

流山セントラルパーク駅前の「キッコーマンアリーナ」は、同駅のみならず当市を代表する公共施設として市内外から知れ渡る施設となりました。その理由の一つとしては、やはり施設の名称にあると思います。



これは街づくりにおける民間活力の導入策として期待されているネーミングライツという手法であり、平成23年時より導入を提言してきました。この度は平成31年春に完成予定のおおたかの森北口に建設中の音楽ホールにも導入する方針が示されました。当市のブランディング化に寄与するものとして期待しています！

■陳情・市民相談に応じています。※一部抜粋

- ①自治会防災訓練のサポート(ペット同行避難の導入)
- ②学童クラブ建設に関わる部活動への影響の軽減対策

○1976年6月12日流山生まれ(42歳)

※サラリーマン家庭(父はNTTに勤務)で育つ
流山市立新川小、流山市立北部中卒業
日本大学第一高校、武蔵大学経済学部卒業

○2000年4月 大成建設株式会社に入社(管理部ほか)

○2003年4月 流山市議会議員に初当選(2,692票)

○2011年4月 流山市議会議員二期目当選(4,508票)

○2015年4月 流山市議会議員三期目当選(5,830票)

※政治理念はケネディ大統領の「国が何をしてくれるかではなく、自分が国のために何ができるか」。

○後援会事務所:流山市中野久木559-2

討議資料

森が動く…①

【第2回定例会の総括】

第2回定例会は6月7日～27日の日程で議案16件を審査しました。個人的に注目した議案3件について報告したいと思います。

議案①：企業立地の促進に関する条例改正

産科や小児科の一般診療所の立地を促進するために企業や地権者への奨励金などを強化する条例です。市内外の方に認知されている「母(父)になるなら、流山市。」のコピーですが、それに見合う施設整備は完全とは言えません。既存の

住民の方に加え、これから移住してくる方にとって『安心して子育てする』のに欠かせない施設の一つが医療施設であり



予てから議会総意【市内各地の区画整理事業も大詰め】の意見として行政に要望してきました。そのため今回の条例改正は高く評価しています。ただし現在は産科・小児科は医師不足が指摘されていますので、課題解決への意識も持ちながら誘致が実現していくことを求めています。

議案②：学童クラブ関連議案と陳情書

おおたかの森地域の児童急増を受け、様々なインフラ整備を進めています。その中で学童クラブは、放課後における子どもの健全育成を図る施設として、夫婦共働き世代の方々にとって無くてはならない施設であり、現在は市内の全小学校区に設置すべく工事を進めています。

今定例会では『おおたかの森小学校区』に学童クラブを新設する議案でした。ただし同区の注意点としては開所時に200人規模であるものの、将来的に400人規模の児童を預かることになるため児童が育つ上で「(育成の)質」への影響について懸念の声が出始めています。この点は議会としても注視していきたいと思えます。

また高学年の学童クラブ受け入れを求める陳情も審査しました。今後も子どもにとって必要な居場所づくりの視点を大切にしていきます。

WebSite「森りょうじ」を検索！
また Twitter・Facebook も更新中！

議案③：おおたかの森ホールの指定管理者

表面にも記載の音楽ホール建設が進む中、開業後の運営者(指定管理者)を選定する議案でした。受託者は流山エルズなどを運営している企業1社を含めた共同企業体で、施設利用者を増加させるなど、高い評価の声があります。

公募に当たって、市は市場性調査を実施した上で高い稼働率などを設定した上で募集した点について質す声がありました。沢山の市民の方に愛される音楽ホールを目指して参ります。

森が動く…②

【会派による市内視察】

5月8日に会派で市内視察を実施しました。流政会は皆様との意見交換会(キャラバン隊)に加え、市内の現場視察も重視しています。

高齢者ふれあいの家(地域交流拠点)

高齢化地域における独居老人対策や多世代交流を目的とした「高齢者ふれあいの家」を視察しました。これは自治会有志の方々が空き家などを借り上げて、地域の方の居場所づくりを行う事業であり市も促進(補助金)しています。現在は市内21か所で開設さ



【温かい雰囲気のあるふれあいの家】

れており、「顔の見える地域づくり」としても大きな成果をあげています。課題としてはボランティアによる運営であることから運営資金や人材確保などが課題であり、今後は行政支援の内容の拡充について調査して参ります。

子育て関連施設の視察と関係者との意見交換

会派の重点施策である「妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援」を確かなものとするために保健センターで乳幼児健診や全件面談の施設を見学した後、市内で活動する子育てNPO関係者の方々と意見交換会を実施しました。

最近「孤育て」と言われるように、孤立した中で子育てをする方がいます。行政や政治が寄り添う施策を講じる必要が出てきています。

【連絡先】TEL & FAX: 7155-3236
Mail: ryoji612@peach.ocn.ne.jp